

【令和1年度 イエローカップ少年野球大会 大会規則】

1. 本大会の試合は、2019年度公認野球規則、イエローカップ少年野球大会規則による。
2. 参加資格及び構成は、5年生以下の学童で構成されたチーム。
3. 登録選手は参加資格に該当する者で構成され、1チーム20名以内とし、代表者、監督、コーチ2名(29、28番)、スコアラーのベンチ入りを認める。
「監督不在の場合、試合開始前に申し出て承認を得ること」
4. 試合球は全軟公認マルエスJ号球とする。
5. 本大会は投手保護のため、大人用ホームベースを使用する。
6. 投手は、1日に7イニングまでとする。(エキストライニングも含む)
7. 危険防止のため、打者、走者、コーチはヘルメットを着用のこと。
8. 出場選手は正規のユニフォームに背番号を表示し、監督、コーチも同一のユニフォームを着用のこと。
(選手はスポーツ保険加入者を対象とする)
9. 大会参加チームは、試合開始30分前には到着し、必ず大会パート本部でメンバー表交換を行う。
試合開始時に未到着の場合には、試合放棄とみなし不戦敗とする。
10. 開会式時のチーム名のプラカード・団旗は、チームで用意すること。
11. 試合時のベンチ使用は、組み合わせ表の若い番号チームを一塁側とする。
12. 危険防止の為、審判員は降雨、雷の恐れがあるときは、審判員の権限で試合を中止することができる。
13. 試合中、ベンチ内で喫煙・飲食は禁止とする。また、度付眼鏡以外のサングラスの着用も禁止する。
水分補給のための飲料等はその限りではない。
14. シートロックは禁止する。
15. 本大会は、トーナメント方式とする。
16. 試合は7回戦とし、90分以降は新しいイニングに入らない。
同点の場合はエキストライニングを1回行う。(無死満塁、打者継続)
エキストライニングで勝敗がつかない場合は、抽選とする。(但し決勝戦には適用しない)
※時間については主審に一任する
17. 5回以降7点以上の得点差、5回終了時の降雨、日没で審判が続行不可能と判断した時に、コールドゲームを適用する。(但し決勝戦は適用しない)
18. 試合における審判に対する抗議は、原則として禁止する。但し、アピールはその限りではない。
その場合、監督以外の人が抗議することは一切禁止する。
19. ファウルボールは各チームで処理する。
(ライト線は一塁側、レフト線は三塁側、バックネット方向は攻撃側とする)
20. ホーム上のプレーは、コリジョンルールを適用する。
21. 試合中の負傷、事故に関しては応急処置を行うが、以後の処置について大会本部としては、一切責任を負わない。
22. 応援についてはマナーを守り、フェアな応援をすること。監督、コーチの選手に対しての指導についても、審判員はそのチームに対して注意を与えるものとし、改善なき場合は没収試合とすることもある。
(特に相手のチームのプレイヤーに対するヤジは認めない)
23. 監督、コーチは自軍ベンチの応援について責任を持つこと。
24. 試合終了後、会場を離れるときは必ずパート本部に連絡をし、次の日程を確認すること。
25. グランドの整備は、勝利者チームが行う。
26. 本大会の審判は4審制とし、主審及び2塁審は大会本部で行う。
1塁審・3塁審は当該チームとし、1塁審は3塁側チーム、3塁審は1塁側チームが担当する。

《注意事項》

- ・ 各チームは煙草の吸殻、ごみは持ち帰ってください。
- ・ 車は指定された場所に駐車して下さい。(係員の指示に従ってください)

※ 以上大会規則及び、注意については、チーム及び応援者にも徹底してください。

※ 尚、1日目及び2日目が雨で中止の場合は、本大会を中止させていただきます。

(中止連絡は各チームの監督へ連絡します)